

事務事業評価における総括

部 局 名	総務部	記入責任者	秋津 伸一
評価について（現状と課題）			
<p>【事業の達成状況について（現状）】</p> <p>総務部が取り組んだ政策的事業は 24 事業であり、このうち、目標値を達成した事業は 17 事業であり、成果が上がった事業は 22 事業であることから、概ね順調に進捗しています。</p> <p>なお、市民自治推進課の「地域集会施設整備事業」については、松林地区・湘北地区ともに整備に向けた調整段階にあります。松林地区については庁内関係課との協議実績が目標値を上回ったことから「B」評価とし、湘北地区については目標値を下回っているため「C」評価としています。</p> <p>【達成できた（できなかった）要因についての分析（課題）】</p> <p>市民自治推進課の「地域集会施設整備事業（松林地区及び湘北地区）」については、継続的に取り組みを進めていますが、整備場所や手法、財源など庁内関係課や地域との協議事項が多岐にわたることが課題となっています。</p>			
今後の方向性			
<p>【政策・施策目標の達成に向けた各事業の今後の方向性について】</p> <p>令和 2 年に実施される国勢調査が円滑に執行できるよう、計画的に準備を進めます。</p> <p>2 年度の会計年度任用職員制度の施行に向けて、「適正な任用・勤務条件を確保する」という趣旨に則って整備するとともに、その人材の確保に努めます。</p> <p>平成 30 年度に導入した人事評価制度のマネジメント評価を継続するとともに、行政職給料表(1)適用の主査以下職員が作成する業績評価のチャレンジシートをシンプルで何に力点を置くのかが分かりやすい形に改め、これまでの職員行動改革の取組が組織内に根付くよう、取り組みを進めます。</p> <p>28 年度から 30 年度までに集中的に取り組んできた働きかたの見直し等を踏まえ、職員のワーク・ライフ・バランスを推進します。</p> <p>住民自治を推進するため、地域コミュニティとテーマコミュニティの活動の融合について検討します。</p> <p>行政文書の管理が、より適正に行われるよう、（仮称）公文書管理条例の令和 2 年第 1 回市議会定例会への提案に向けて取り組みます。</p> <p>安定した窓口運営が行えるよう、本庁舎窓口においては、連携型窓口システムやフロアマネージャーを活用した的確な案内を継続します。また、窓口サービスのあり方を見直し、2 年 1 月に茅ヶ崎駅前市民窓口センターの開業日時を変更します。</p> <p>斎場の管理運営については、既存の財源（使用料など）の金額の妥当性等について検討していきます。</p>			